

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 13 日

事業名称		中央公民館事業費 [公民館運営審議会の開催]									
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費	事業番号	1
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央公民館 課 事業 係					課長名	伊藤 智				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1-2 - 5-3		
【施策名】 生涯学習の充実 共に支えあう地域社会の確立								総合計画書(ページ)	35 110		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民					市の人口【4月1日】					
	→					→					
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	公民館に関わる全ての市民に対し、より良い公民館事業を提供できる状態にしたい。					数・量であらわせるものはありません(事業内容・質に関することであるため)					
	→					→					
3 経費	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	公民館の実施事業について内容精査・議論し、よりよい事業にするための客観的意見をもらうために、定期的に公民館運営審議会を開催する。					審議会(含む大会参加)の開催回数					
	→					→					
		単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294		/				
成果指標	②の数値	/	/	/	/		/				
目標	②の目標値	/	目標値設定の考え方								
数・量であらわせるものではないため、目標値は設定できません。											
活動指標	③の数値	回	9	7	4		/				
3 経費	事業費(実績)		円	641,270	545,696	298,584		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	641,270	545,696	298,584					
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.5	1.5	1.5					
		所要人数(再任用)	人								
	職員人件費(再任用以外)	円	12,465,000	12,570,000	12,375,000						
	職員人件費(再任用)	円									
事業費+人件費		円	13,106,270	13,115,696	12,673,584						
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和46年度								
	(2) 環境の変化		平成11年、社会教育法改正により必置制でなく任意制になったが、当市では趣旨に鑑み条例存置の状況である。平成23年、社会教育法改正により、条例で基準を設け「学校教育及び社会教育の関係者」「家庭教育の向上に資する活動を行う者」並びに「学識経験のある者」から委嘱すると定めた。								

事業名称	中央公民館事業費 [公民館運営審議会の開催]			
担当部署・課長名	中央公民館	課	事業	係 課長名 越中 洋

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	各館の利用者連絡会からも各1人ずつ選出されるため、各館の利用者の要望が反映できるので、各委員がパイプの役割を果たしている。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：		
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 利用者の意見のさらなる把握を呼びかけていきたい。				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 審議すべき事業について、検討する。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 コロナ禍における公民館事業の在り方について意見をもらうため、公民館運営審議会に対し「コロナ禍を踏まえた公民館事業の在り方について」を諮問した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 諮問に対する答申を受け、公民館事業の在り方を改めて検討する。			
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)			
施策名：生涯学習の充実 共に支えあう地域社会の確立				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	【取組内容】 ・公民館事業の実施に伴う意見を積極的に提示していく。		
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
・各種事業について意見を求め、適正化に努めていく。				

セル: U34

コメント: 公運審 報酬会計伝票に添付する資料「令和3年度公民館運営員議会委員定例会等出席内訳」を参考に算出

4月分別シートになっていることあり、もれずに算出すること

令和4年4月13日 五十嵐

セル: U37

コメント: ①288,000円(公民館運営審議会委員報酬)

②2646+882+7056(公民館運営審議会委員分 新井さん費用弁償)

①+②=298,584円